

事業評価シート（平成25年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	起業家支援事業		
事業担当	産業振興部 産業振興課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'03	③〈新しい芽〉リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる	
	'01	1 新しい産業が芽生え、育つ環境づくりを進める	
根拠法令等			
対象・受益者	新たに事業を創出する起業家	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
	目的・目標		事業の概要
次世代の産業の担い手となる起業家の育成及び新産業の創出が図られています。		次世代の産業の担い手となる起業家の育成及び新産業の創出を図るため、起業に関する情報の提供、事業計画の作成支援・評価及び融資等の資金面支援を行います。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	相談窓口の設置日数			単位	日
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標	244	245	245	245	
	実績	244	245	245		
活動指標②	指標名	起業家育成のためのセミナー開催日数(平成24年度から)			単位	日
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標		4	4	4	
	実績		4	4		
成果指標①	指標名	融資相談件数			単位	件
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標	20	20	23	25	
	実績	20	16	20		
成果指標②	指標名	起業家育成のためのセミナーへの参加者数(平成24年度から)			単位	人
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標		40	40	40	
	実績		34	34		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成25年度の主な取組と成果						
起業家育成のためのセミナーを商工会議所と共催し、起業に関する情報提供や事業計画の作成支援を行いました。また、「Hiratsuka フレッシュビジネス認定コンペティション」を実施し、優秀な事業計画2件を認定し、事業計画の実現に寄与しました。						
平成25年度の検証結果	B：おおむね成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	次世代の産業の担い手となる起業家の育成及び新産業の創出を図るためには、市が関与する必要性は高いです。また、金融窓口による融資を含めた産業情報の提供は、専門性が高く、重要です。	● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	起業家育成セミナーを継続して開催することで、起業に対する関心や理解が高まります。また、融資相談のみならず、申請書類記入のアドバイスも行い、融資を受けようとする市民の満足度は高いです。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	新たに起業を考える方を支援するため、相談窓口の設置は妥当です。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	起業家育成セミナーは、会議所との共催事業であり、効率性は高いです。また、相談窓口は、税理士、中小企業診断士、金融アドバイザー等で構成しているNPO法人との協働による事業であり、効率性は高いです。	● 高 ○ 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析		起業家の育成及び新産業の創出を促進するため、事業計画の実現及び事業拡大のための支援充実を図る必要があります。		

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額
事業内容		産業情報の提供、融資相談及び融資	起業関連情報提供、事業計画作成支援、融資相談及び融資	起業関連情報提供、事業計画作成支援・評価、起業資金の相談・融資等	起業関連情報提供、事業計画作成支援・評価、起業資金の相談・融資等
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	440	1,171	2,655
事業費 (A)		0	440	1,171	2,655
執行率 (%)		—	100.00	42.00	
内訳	職員 (人)	0.19	0.29	0.63	0.63
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		1,540	2,325	5,008	4,923
フルコスト (A+B)		1,540	2,765	6,179	7,578

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成27年度の取組方針	社会情勢の変化や起業家のニーズを把握し、内容の充実を図りながら推進していきます。
課長コメント	起業希望者を支援し、新産業の創出を促進するため、起業に関する様々な情報やノウハウの提供、事業計画の作成支援等を行うことは重要であるため、この事業を継続していく必要があります。